

独立行政法人福祉医療機構では、法人・施設の経営状況をよりの確に把握していただくため、経営診断を実施しております。

法人内部での説明資料として、また、今後の事業計画を立てるうえでの参考資料など、様々な用途にご利用いただけますので、この機会にぜひご活用ください。



診断対象施設は全11施設

- 【高齢者系】 特別養護老人ホーム ケアハウス
通所介護・認知症対応型通所介護
認知症高齢者グループホーム
小規模多機能型居宅介護
- 【障害系】 生活介護 共同生活援助
- 【児童系】 保育所 認定こども園
- 【医療系】 病院 介護老人保健施設



貴施設の経営状況について、次のとおりご報告いたします。

指標	数値	平均値	評価			
通常運営成績	経常収益 対 経常増減変動比率(%)	1.3	5.0	S-9		
サービス活動実績	サービス活動収益 対 サービス活動増減変動比率(%)	1.1	5.5	S-8		
サービス活動収益	定員1人当たりサービス活動収益(円)	5,440	5,082	S-4		
	利用者1人1日当りの介護保険事業収益(円)	15,548	15,184	S-6		
	要介護度(入所全件)	3.85	3.77	-		
	要介護度(特養入所)	3.86	3.86	S-2		
	要介護度(短期入所)	2.51	3.02	S-3		
上記以外の事業収益	年延長へ利用者数	入所利用率	利用率(入所全件)(%)	96.5	91.5	-
	営業日数	利用率(特養入所)(%)	97.1	92.9	S-1	
	定員数	利用率(短期入所)(%)	-	-	-	
人件費	従事者1人当りの人件費	63.4	61.5	S-10		
	従事者1人当りの人件費(千円)	4,446	4,600	S-11		
	常勤換算従事者数	利用率10人当りの従事者数(人)	8.42	7.42	S-7	
	従事者1人当りのサービス活動収益(平均)	6,994	7,480	S-12		

経営診断結果 貴施設の状況

統計サンプル数:602

No.	項目名	詳細目	貴施設	平均値	順位	偏差値	評価
1	定員(特養入所)	-	80.0	84.0	人	-	-
2	定員(短期入所)	-	-	-	人	-	-
3	利用率(特養入所)	S-1	97.1	92.9	%	56.3	B
4	利用率(短期入所)	-	-	-	%	-	-
5	要介護度(特養入所)	S-2	3.86	3.86	-	50.0	D
6	要介護度(短期入所)	S-3	2.51	3.02	-	37.8	F
7	定員1人当りのサービス活動収益	S-4	5,440	5,082	千円	56.1	B
8	利用者1人1日当りのサービス活動収益	S-5	15,559	15,187	円	53.6	C
9	利用者1人1日当りの介護保険事業収益	S-6	15,548	15,184	円	53.5	C
10	利用者10人当りの従事者数	S-7	8.42	7.42	人	58.4	B
11	サービス活動収益 対 サービス活動増減変動比率	S-8	1.1	1.1	%	44.0	E
12	経常収益 対 経常増減変動比率	S-9	1.3	1.3	%	44.9	E
13	サービス活動収益 対 人件費率 ※	S-10	63.4	61.5	%	47.2	D
14	従事者1人当りの人件費 ※	S-11	4,446	4,600	千円	52.5	C
15	労働分配率 ※	S-13	98.4	91.5	%	43.7	E
16	サービス活動収益 対 事業費率 ※	S-14	15.7	15.3	%	49.4	D
17	サービス活動収益 対 給付費率 ※	S-15	5.6	6.1	%	53.8	C
18	利用者1人1日当たり給付費率 ※	S-16	866	934	円	52.9	C
19	サービス活動収益 対 水道光熱費率 ※	S-17	5.0	4.9	%	49.2	D
20	サービス活動収益 対 事務費率 ※	S-18	17.5	10.8	%	33.1	F
21	サービス活動収益 対 業務委託費率 ※	S-19	12.0	5.9	%	31.7	F
22	サービス活動収益 対 土地・建物賃借料率 ※	S-20	0.0	0.7	%	56.3	B
23	サービス活動収益 対 折旧費率 ※	S-21	0.7	0.8	%	50.4	C
24	サービス活動収益 対 減価償却費率 ※	S-22	2.4	6.3	%	62.7	A

説明 1. 評価については、偏差値に応じてAからFまで設定しています。
A:60以上、B:55以上60未満、C:50以上55未満、D:45以上50未満、E:40以上45未満、F:40未満
A~Bの評価の場合は色を青、C~Dの評価の場合は黄色、E~Fの評価の場合は赤色で表示しています。
2. 評価の基準が項目については、「偏差値および評価」に示しています。
3. ※の項目は、各施設ごとの項目は偏差値が異なります。
4. 説明計算式の詳細については、「詳細表」に記載された表を参照してください。
5. 数値については、四捨五入して表示しています。※他の部分についてもすべて同様

経営診断のポイント

- ✓ 貴法人・貴施設と同種・同規模の情報について、様々な方法で比較します
- ✓ 視覚的に表示した資料を約50枚にわたってご説明します



様々な用途にご利用ください

- ✓ 理事会、経営会議等の説明資料
- ✓ 事業計画の立案の参考資料 など



経営診断料金(1施設あたり)

11,000円(税込)

※2024年度決算のお申込みは、すみやかに診断書を送付いたします。
※2025年度決算のお申込みは、2027年2月以降順次発送を予定しています。

社会福祉法人 ○○会 特別養護老人ホーム○○○○

指標名 利用率(特養入所) [施設]

指標の概要 事業の定員数に対して、どの程度のサービス利用が行われたかを示す指標です。

計算式 年間延べ利用者数(特養入所) / 年間延べ定員数(特養入所)

貴施設	平均値	偏差値	評価
97.1%	92.9%	56.3	B

統計サンプル分布と貴施設の比較

指標の説明 本指標の値が高いほど施設が有効に活用されていることとなり、収入・収益の増加に寄与することになります。利用率は、施設の収入・収益に与える影響を直接的に結びつける指標です。職員配置は、定員数に対して設定されるため、居室が未稼働でも費用は発生することから、収入・損益の悪化の原因となります。施設経営のための重要なKPI(重要業績評価指標)であることから、月次単位での管理および職員への共有が重要です。

指標の評価が悪い場合のアクション 利用率が低減する原因としては、様々な要因が考えられますが、介護職員の不足による利用者受け入れの抑制の長期化、空床期間の長期化、地域の利用職とのアンマッチ(要介護度が低い、医療的ケアの必要)が一因です。

お申込みに必要な書類

- ① 申込書
- ② 診断年度の決算書一式
- ③ 診断に必要な資料(機構様式)

まずはお問い合わせください!

【お問合せ先】 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター コンサルティンググループ
〒105-8486 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル9階
Tel: 03-3438-0236 Fax: 03-3438-0371



最新情報はホームページをご覧ください